

<高取山コース（愛川ふれあいの村～東の平～高取山）の概略>

- ① 野外炊事場～自然観察路
登山道にトイレはありません。野外炊事場でトイレをすませてから出発します。
ふれあいの村の自然観察路を抜け、登山道に入ります。
- ② 自然観察路～東の平
登山道ではスギ林の中を登ります。途中に数か所、シカ柵があります。
スギ林を抜けると林道に出て、そこから階段を2分ほど登ると東の平に到着します。
- ③ 東の平～モミの木分岐
東の平からは服部牧場などがよく見えます。ここから広葉樹の林の中を登ります。
大きな葉のホオノキや、秋には様々に色づく紅葉や色々な種類のドングリが見られるでしょう。
- ④ モミの木分岐～山頂手前最後のシカ柵
分岐点が休憩場所になっており、大きなモミの木が見えます。そのすぐ先のシカ柵を
抜けると、スギやヒノキが植林された林です。陽が入らないため薄暗く、地面は表土
が流されて滑りやすいので注意が必要です。
- ⑤ 最後のシカ柵～高取山山頂
ヒノキ林を抜けると、最後のシカ柵があります。あとは山頂までの最後の登り坂です。
この登りは、広葉樹の明るい林です。多少傾斜のある部分もありますが、階段が整備
されているため、比較的歩きやすいでしょう。
- ⑥ 高取山山頂
山頂の展望台からは、360度の展望を楽しむことができます。丹沢の山々、
宮ヶ瀬湖、相模原や厚木方面の市街地などはもちろん、天気によれば横浜の
ランドマークタワーや房総半島まで見ることができます。

※時期、天気によって足場が悪い場合があります。ご注意ください。

ヤマビルに注意！

- ◆ 4～11月、雨中雨後の湿った日には、登山道でヤマビルに遭遇することがあります。塩や虫除けスプレーで駆除できるので、事前に用意してください。
- ◆ ヤマビルは、整備された登山道より道の脇の草むらなどに多い傾向があります。
- ◆ 吸血したヤマビルは放置すると卵を産んで増えてしまうため、必ず駆除してください。
下山時にはヤマビルが体に付いていないかを必ず確認し、施設内に持ち込まないよう注意してください。



フィールドマナー ～自然を大切に！～

- ◆ ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ◆ 動植物を採らないようにしましょう。
- ◆ たき火や喫煙はやめましょう。
- ◆ けものや鳥たちを驚かさないようにしましょう。
- ◆ 高取山や仏果山の中腹にシカ柵(フェンス)が数か所あります。
- ◆ 登山道の途中には、トイレはありません。
出発前にすませておきましょう。

このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村の利活用目録に役立つ活動情報を提供するためのものです。
目的外の使用、内容の改変、WEB等への転載を禁じます。